



ティーンズの本棚

2025 年 11 月 第188 号
(月 1 回発行)
半田市立図書館
tel 0569-23-7171
亀崎図書館
tel 0569-29-5060

今月のテーマ 「図書館」

27000 冊ガーデン おおさきこずえ 大崎 梢 / 著 双葉社 (913.6/材)



高校図書館を舞台にしたミステリーの短編集です。県立戸代原高校の図書館で働く駒子^{こまこ}は、ある日、2 年生の今井くんから深刻な相談を受けました。なんと、図書館で借りた本を殺人事件の現場に落としてしまったというのです。このままでは彼が殺人犯の疑いをかけられてしまいます。幸い、本は警察に見つかる前に戻ってきましたが、事件が気になる駒子は…。

新しく入った本

パッチーズ ぼくらがつなぐ小さな世界

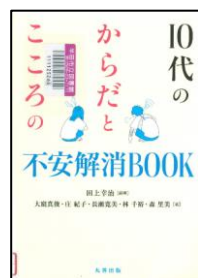
さとう 佐藤まどか / 作 だけ 獄まいこ / 絵 岩崎書店 (T913/サ)



中学 2 年生の柊^{しゅう}は、私服で通う学校に転入しました。柊は家庭の事情で、サイズの合う上着は一着しか持っていません。毎日喜んで着るほど気に入っていましたが、ある日、左ひじの部分が擦り切れてしまう事態になり…。あれこれ考えた末に、柊が試みた修繕の方法は「エルボーパッチ (ひじ当て)」でした。

10 代のからだところの不安解消 BOOK

たのうえこうじ 田上幸治 / 編著 丸善出版 (T598/タ)



専門の医師が、けがや病気、こころの不調などへの対応の仕方を解説した中高生向けの家庭の医学本です。自分のからだやこころに不安を感じた時、誰に相談すればいいか迷った時など、まずはこの本を開いてみてください。正しい知識を参考にして、次にどうすればいいかを考えることができます。電話で相談できる窓口も紹介されています。

「本の森 (YA 図書を読む会)」 のオススメ本

年老いたメス狼と女の子の話

のさかあきゆき 野坂昭如 / 原作 みずたにあきこ 水谷明子 / 文 ひらたとしお 平田敏夫 / 絵 汐文社 (E あか/ト)



昭和 20 年、戦争中の満州で、はしかにかかっていた 4 歳のキクは母親に置き去りにされました。高熱で朦朧^{もうろう}としていましたが、そこで死に場所を探している老いたメス狼と出会います。キクは狼のことを一緒に暮らしていた犬だと思い込み、狼はキクの命を助けようと考えますが…。

YA = Young Adult の略。10 代の若い人をさす言葉です。「本の森 (YA 図書を読む会)」では、半田市立図書館で 2 か月に 1 回、読書会を行っています。

3 類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。内容によって、0 類から 9 類まで、10 個のグループに分かれています。3 類には、社会、政治、経済、社会福祉、教育、民俗学などに関する本があります。

料理人という仕事 いなしゆんすけ 稲田 俊輔 / 著 筑摩書房 (T366/I)



著者の稲田さんが料理人になった理由は「社会が怖い、料理の仕事なら楽しんでやれるかも」という思いからでした。料理人こそが自分の天職であると確信するまでには、数々の失敗もありました。

仕事をする上で大事なことの一つに「人に喜んでもらいたいという気持ち」があります。料理人に限らず、仕事に携わるすべての人にも共通する職業ガイドの本です。

おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った

かないまき 世界ことわざ紀行 金井真紀 / 著 岩波書店 (388/カ)



「猫でテーブルを拭くなんて、どういうこと？」と思った方、ご安心ください。これは「意外なところに道がある、解決策はひとつではない」という意味のフィンランドのことわざです。この本は、文筆家でイラストレーターの金井さんが、世界 36 のことわざを、歴史や文化、旅先の思い出とともに紹介しています。台湾の「雌鴨、米びつに落下」ということわざは、どんな意味でしょう？



図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、電子書籍の利用も可能です。(インターネット登録が必要です) 詳しくはホームページをご覧ください。 →

